

## 研修会報告

2022年2月10日(木)14:00~15:40 オンライン開催  
第17回 医療介護関係者の研修~地域で生きるために~  
「糖尿病を持つ人を地域で支えるために出来ること」 (52名参加)

今回の研修では、高齢者に多い疾患「糖尿病」を学びました。「糖尿病診療におけるスティグマについて~糖尿病は恥ずかしい疾患なのか~」(スティグマ=特定の属性に対して刻まれる負の烙印。糖尿病を持つ人は社会的偏見にさらされている)「高齢者に対する糖尿病診療の実際」「高齢者に対するフットケアの意義」について講演・質疑応答を開催しました。

在宅療養者支援のポイント、医療介護連携について学びを深める事ができました。参加者のご意見を一部をご紹介します。※当日ご参加いただけなかった方、もう一度学びたい方へ、「動画研修」(講演)を令和4年3月開催いたします。どうぞ皆様ご参加下さい。

座長：神戸市西区医師会 副会長 石原内科・リハビリステーション科 院長 石原 健造氏  
講演者：神戸市西区医師会 理事 糖尿病内科かいせいクリニック 院長 松田 友和氏  
糖尿病内科かいせいクリニック 糖尿病看護認定看護師 阿部 梢氏



座長：石原 健造氏



講演者：松田 友和氏



講演者：阿部 梢氏

### 【研修会の学び】

※アンケートより一部抜粋

- ・スティグマという考え方、初めてお聞きしました。明日からの診療で気を付けていきたいと思えます。(歯科医師)
- ・処方箋を見れば一目で糖尿病を持つ人とわかってしまう為あまり気にせずに接していました。薬を渡す場でしか患者様と接しないため、どうしても数値に縛られた服薬指導になってることを反省しました。(薬剤師)
- ・糖尿病ケアが認知症、及びフットケアに関連する話題に共感できました。(薬剤師)
- ・糖尿治療に関する考え方、フットケアの実際(看護師)
- ・糖尿病について私自身もその病名を聞くとどこかで「生活習慣病」と捉えてしまい、その人の生活習慣でなってしまった病気と思いがちでしたが、今回の研修を今後は視点を変えていかないといけない事を勉強させて頂きました。(ケアマネジャー)
- ・制限するのではなく、どれくらい自由にできるかを患者と一緒に考えていく姿勢が大事。フットケアは、足を守るだけでなく、その人すべてを守る為のケア。(ケアマネジャー)
- ・一人ひとり状況が異なるため、その人に応じた目標を持ち、周囲も含めて支援ができることよりのと思った。糖尿病と聞くと、どうしても数値的なコントロールが重要視されるが、当事者に理解してもらったうえで取り組みができるようになればと思った。(あんしんすこやかセンター)

### 【研修会の感想】

- ・在宅医療の現場で、もっぱら薬局は薬物療法での関与することが殆どですが…、患者の状態についての状況、報告フィードバックに役立つ知識が得られました。(薬剤師)
- ・内容の濃い講演であり、スライドの質も素晴らしい。(薬剤師)
- ・非常にわかりやすい講義、ありがとうございました。(ケアマネジャー)
- ・とても興味深い講演をお伺いできて良かったです。(ケアマネジャー)
- ・とても学びになりました。職場でも共有していきたいと思えます。(ケアマネジャー)